

課 題	3	安全で快適な文化の薫るまちづくり
重点項目	14	新しい文化・観光施策の推進

目的

区民が区内の様々な文化資源に出会い、まちを知ることにより、まちへの愛着と誇りを育むことを促進することで、懐が深く、活力に満ちた、文化の薫るまちづくりを目指します。

対象・手段

文化体験プログラム事業の展開：様々な文化、芸術に触れる機会をつくることで、区民の文化・芸術に対する関心を深めます。 地域文化発掘：区民自らが、まちの文化資源を発掘することで、地域への誇りや愛着を育みます。 文化・観光ルート整備：文化観光資源や新宿の産業をPRするとともに、観光パンフレット・モバイルサイト等により観光情報を積極的に発信します。 文化・観光施策推進体制の整備：区と関係機関の協働体制を整備し、文化・観光施策を推進します。

重点項目の方向

新宿の持つ様々な歴史・文化資源を活かして地域活性化を図るためには、文化・観光・産業施策の視点からそれぞれの事業の推進はもちろん、事業を連携させての効率的・効果的な実施や、その相乗効果を図る取組みも必要です。この観点から、事業実施主体との連携を強めるなど、総合的な文化観光施策を推進します。

成果指標

指標名		定義		目標水準		
文化体験プログラム参加団体数		文化体験プログラムの実施主体となる団体数		(平成19年度に10団体)	の水準達成	
観光マップの利用者数		観光マップ(日本語版)を利用して区内を回遊する来街者の人数(年間)		(平成19年度に35,000人)	の水準達成	
新宿の観光情報の視聴者数		観光モバイルサイトへのアクセス件数(年間)		(平成19年度に36,000件)	の水準達成	
重点項目の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	団体	10.00	10.00	10.00	
	実績1	団体	10.00	9.00	13.00	
	目標達成率1 = /	%	100.00	90.00	130.00	
	目標値2	人		30,000.00	35,000.00	
	実績2	人		32,015.00	47,780.00	
	目標達成率2 = /	%		106.72	136.51	
	目標値3	件			36,000.00	
	実績3	件			56,615.00	
	目標達成率3 = /	%			157.26	

主な取組み

文化体験プログラム事業の展開:ミュージカル、染色、日本舞踊等13種類の文化体験プログラムを実施しました。地域文化の発掘:身近な「地域のお宝」を募集し、ホームページやイベントの際のパネル展示等により、広く紹介しました。

文化観光ルートの整備:観光モバイルサイト、観光パンフレット作成、観光案内標識の設置等により、観光情報等を発信し、観光客を誘致しました。

文化・観光施策推進体制の整備:文化・観光施策を総合的に推進するため、観光施策推進協働委員会を設置し、文化観光関連団体と、文化・観光施策の推進体制についての意見交換と調査・検討を行いました。

課題

文化にふれる機会・体験を増やしていくためには、幅広く効果的な情報発信を行なっていくことが欠かせません。そのため、これまでも広報紙、ポスター、チラシ、ホームページ、モバイルサイト等、様々な手法を凝らして情報発信に努めてきましたが、更なる情報発信の取組みを工夫していく必要があります。また、より多くの区民が参加できるプログラムづくり等、参加の機会を拡大していく必要があります。

観光施策の推進にあたっては、これまでも各種の媒体を使って観光情報を発信してきましたが、今後は来街者と双方向のコミュニケーションの中で新宿のまちの良さを発信し、理解してもらえる仕組みや、文化資源と観光資源を総合的に捉え、文化・観光施策として推進できる組織・体制のあり方を検討していく必要があります。

評価

総合評価	
<p>総合評価をBとした理由は、成果指標はすべて目標値を達成しましたが、単年度で見ると達成できなかった年度もあるためです。</p> <p>サービスの負担と担い手 観光マップやまち歩きガイドなどのパンフレット、小冊子等は無料配布し、また、参加料はイベントは無料、文化体験プログラムは保険料等参加者の負担を抑えました。これらは、幅広い情報発信、文化・芸術活動のきっかけ作りなどの点から、施策目的達成のための行政の負担として、適切であると言えます。</p> <p>適切な目標設定 区内の文化・芸術活動状況や、文化・歴史資源の幅広い情報発信等の観点からみて、施策の成果を測る指標の設定は、適切であると言えます。</p> <p>効果的・効率的な視点 文化体験プログラム事業の実施には、実績、指導力がある講師や内容に適した会場が必要です。新宿文化・国際交流財団や日本芸能実演家団体協議会等と連携し、その専門的なノウハウやネットワークを活用することで、効果的・効率的に事業が実施できました。</p> <p>また、文化・観光施策の推進は、区内関係機関、民間業者、区などが連携して、多様な実施主体の力を活かして、はじめて総合的・効果的な事業の実施を図ることが可能となります。観光パンフレットの作成等については、効果的効率的な議論を行い、その結果を反映できたと捉えています。</p> <p>目的の達成度 成果指標については、いずれも達成することができました。文化体験プログラムのアンケートでは、満足の意を示す回答が95%を超える等、区民満足度の高い施策を実施できました。</p>	B

今後の取組み・改革の方針

文化の薫るまちづくりを実現するためには、区民が地域への誇りや愛着を持つことや、地域における文化・芸術活動を継続して行なうことが欠かせません。そのため、歴史、文化、産業、人材等新宿の多様な資源を活かし、区民、地域団体、企業、区など多彩な主体が連携して文化・観光施策を推進していく仕組みを作り、情報発信、コミュニケーションの強化を進めるとともに、文化活動への参画の機会の拡大を図っていきます。

更に、この重点項目を構成する各事業については、新宿区総合計画の基本施策「 - 1 - 区民による新しい文化の創造」及び「 - 3 - 新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信」に引き継いで取り組んでいきます。

重点項目を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
文化体験プログラム事業の展開	B	118		
文化・観光施策の推進	B	120		